

南ア山小屋予約 対応デジタル化

オリコンサル子会社
が観光DXを推進

オリエンタルコンサルタン
ツ子会社の南アルプスゲート
ウェイ（山梨県南アルプス市、

工藤誠代表取締役）は、南アルプス山岳地域の山小屋でネット予約とキャッシュレス決済、スマートチェックインを可能とした「南アルプス山岳観光予約システム（愛称・南ぷすりサブ）」を開発し、1日から運用を始めた。観光DX（デジタルトランスフォー

ーメーション）を通じて、新型コロナウイルス感染症拡大への対応とともに、観光客の利便性向上や誘客促進といった課題を解決し、地方創生に向けた取り組みを進めていく。

システムは、南アルプス市観光協会と連携して開発した。同山岳地域山小屋の予約対応をデジタル化し、非接触による受付と決済の対応や、混雑期の見える化による予約の平準化を進めることで新型コロナウイルスの感染リスク低減に寄与する。宿泊者などのニーズに応えた予約情報の提示や電子決済などの利便性の高いサービスも提供していく。今後順次、利用可能施設を拡大していく予定だ。